



文部科学省「職業実践力育成プログラム(BP)」認定講座
厚生労働省「教育訓練給付金」指定講座

日本女子大学 リカレント教育課程

- ※入学キャリア説明会の録音、録画、写真撮影、PC・スマートフォン等でのハードコピーは固くお断りいたします
- ※説明会終了後、アンケートを必ずご提出くださいますようお願いいたします



日本女子大学リカレント教育課程
JAPAN WOMEN'S UNIVERSITY THE RECURRENT EDUCATION PROGRAM

日本女子大学の生涯学習のあゆみ

- 1901年 日本女子大学校創立
- 1908年 女子大学通信教育会立ち上げ
- 1948年 家政学部通信講座設置認定
(児童・食物・生活芸術科)
- 1949年 日本女子大学通信教育部開講
- 1950年 大学通信教育として認可
- 1995年 西生田生涯学習センター設置
- 2001年 生涯学習総合センター設置 (目白)
札幌・福岡サテライト運用スタート
- 2007年 家政学研究科に通信教育課程家政学専攻開設
リカレント教育課程開設
- 2008年 日本女子大学生涯学習センター開設
- 2012年 札幌・福岡サテライト運用修了

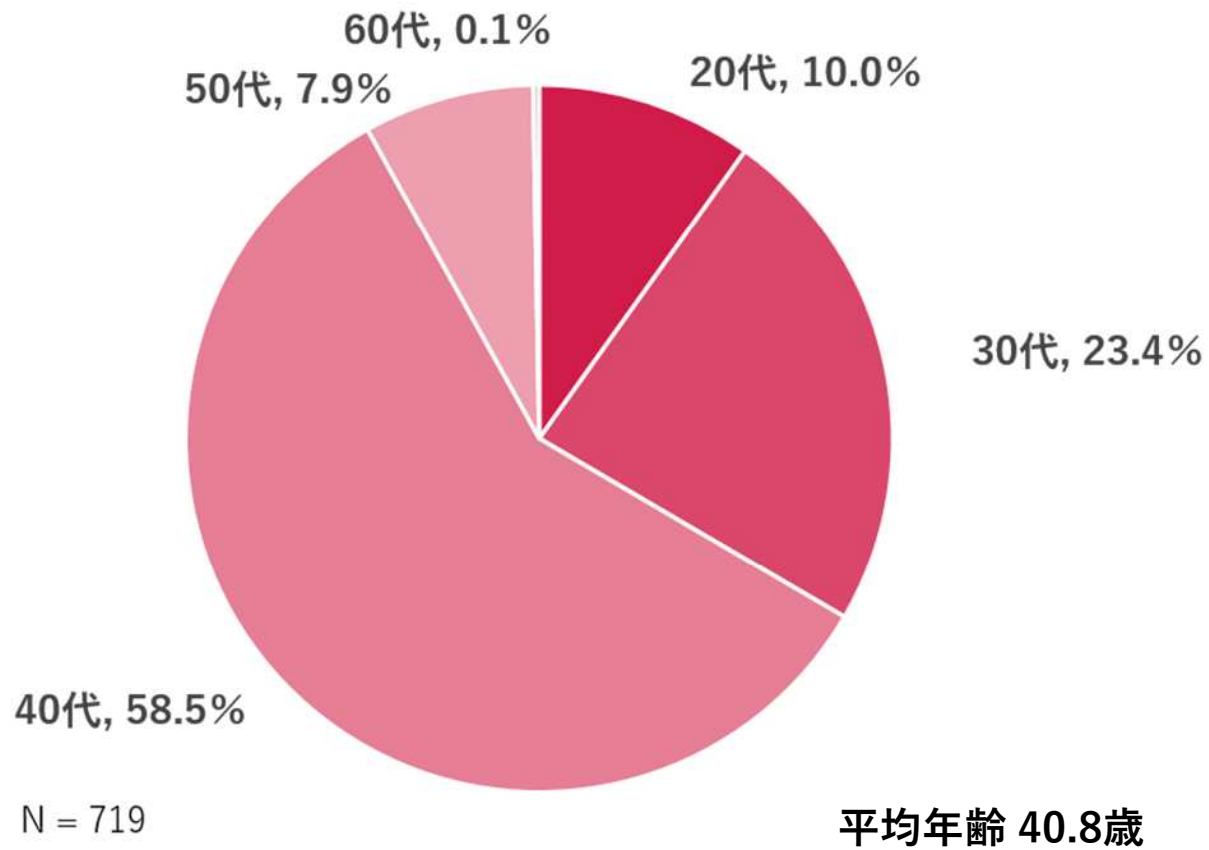


2024年度 | 3コース（履修証明プログラム）

	再就職コース	働く女性コース	DX人材育成コース
応募資格	短期大学・4年制大学を卒業し、 就業経験のある女性 ※ただし、卒業後3年以内の方は対象としない	高等学校卒以上(短大・大学・大学院)、大学受験資格を有する 就労中・就労経験のある社会人女性	
修了条件	280時間（1年間） ・授業は9か月間、再就職活動3か月間（早い方は2月から就労） ・授業日数の2/3、授業時間の2/3出席 ・通信障害による遅刻・欠席対応あり	63時間（8か月間） ・授業日数の2/3、授業時間の2/3出席 ・仕事・通信障害による遅刻・欠席対応あり	65時間（6か月間） ・授業日数の2/3、授業時間の2/3出席 ・仕事・通信障害による遅刻・欠席対応あり
備考	①再就職支援あり （無料の職業紹介、カウンセリング、企業説明会等） ②入試（書類選考、英語・PCテスト、面接） ③開講式（4月） 修了式（3月、3コース合同） ④受講ガイダンス、修了生との交流会 開催 ⑤文部科学省「職業実践力育成プログラム」BP認定 ⑥厚生労働省「専門実践教育訓練給付金講座」指定 ⑦学内施設利用可（図書館、食堂ほか）	①再就職支援なし ②入試（書類選考、オンライン面接） ③開講式（5月 遠隔開催） 修了式（3月、3コース合同、遠隔・対面開催） ④受講ガイダンス、修了生との交流会 開催 ⑤文部科学省「職業実践力育成プログラム」BP認定 ⑥厚生労働省「特定一般教育訓練給付金講座」指定（2023年4月～） ⑦学内施設利用可（図書館、食堂ほか）	①再就職支援なし ②入試（書類選考、オンライン面接） ③開講式（9月 遠隔開催） 修了式（3月、3コース合同、遠隔・対面開催） ④受講ガイダンス、修了生との交流会 開催 ⑤文部科学省「職業実践力育成プログラム」BP認定 ⑥厚生労働省「一般教育訓練給付金講座」指定（2024年4月～） ⑦「Pythonで学ぶプログラミング」は本課程より貸与するPCでの受講。ただし、台数に限りあり ⑧修了証オープンバッジ発行 ⑨学内施設利用可（図書館、食堂ほか）
授業時間	月・火・土：オンライン授業 水・木・金：対面授業 1時限目 9:00～10:40 2時限目 10:50～12:30 3時限目 13:20～15:00 4時限目 15:10～16:50	全面オンライン授業 ※一部オンデマンド授業あり <平日> 19:00～20:40 <土曜日> 1時限目 9:00～10:40 2時限目 10:50～12:30	全面オンライン授業 ※一部オンデマンド授業あり <平日> 19:10～20:50 <土曜日> 1時限目 9:00～10:40 2時限目 10:50～12:30

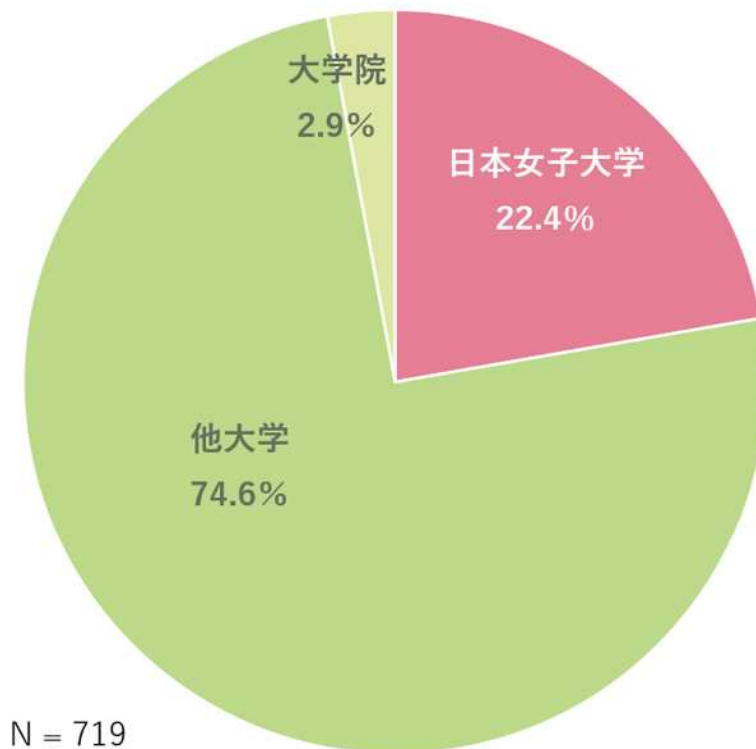
受講生に関するデータ < 受講時の年齢 >

「再就職コース」 (1~26回生)



受講生に関するデータ <出身大学>

「再就職コース」 (1~26回生)

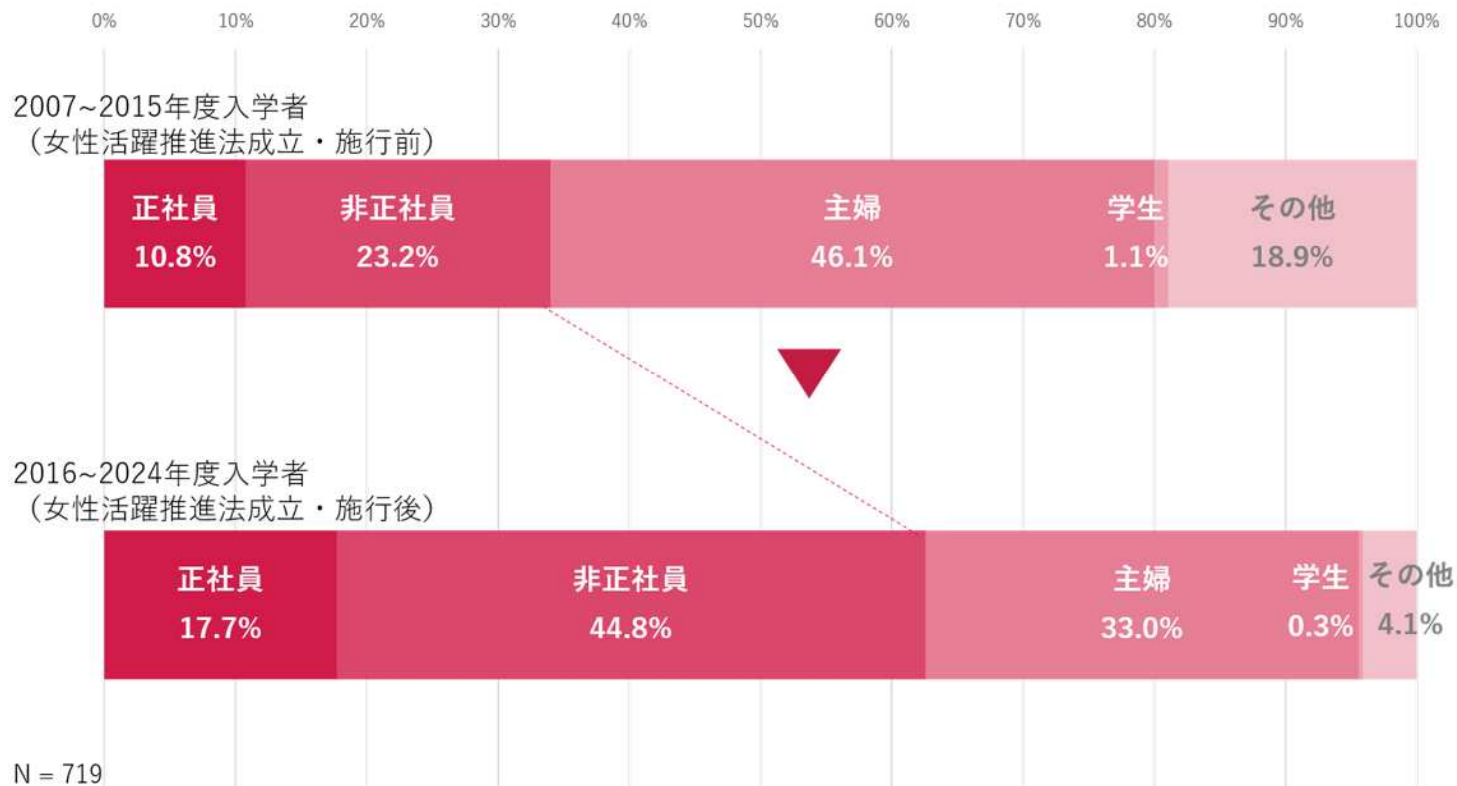


入学者の出身大学
(日本女子大学以外)

1. 慶応義塾大学
 1. 早稲田大学
 3. 東京女子大学
 4. 立教大学
 5. 日本大学
 7. 上智大学
 7. 明治大学
 9. 学習院大学
 10. 法政大学
 11. フェリス女学院大学
 12. 青山学院大学
 13. 同志社大学
 14. 中央大学
 14. 明治学院大学
- (ほか、計164大学・大学院)

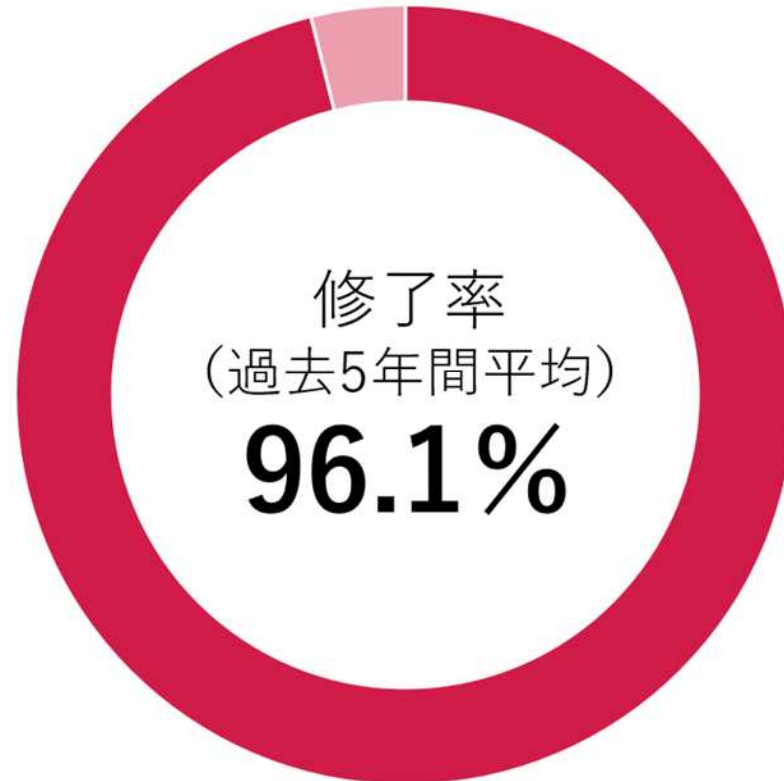
受講生に関するデータ <属性>

「再就職コース」 (1~26回生)



受講生に関するデータ < 修了率（過去5年） >

「再就職コース」（22～26回生）



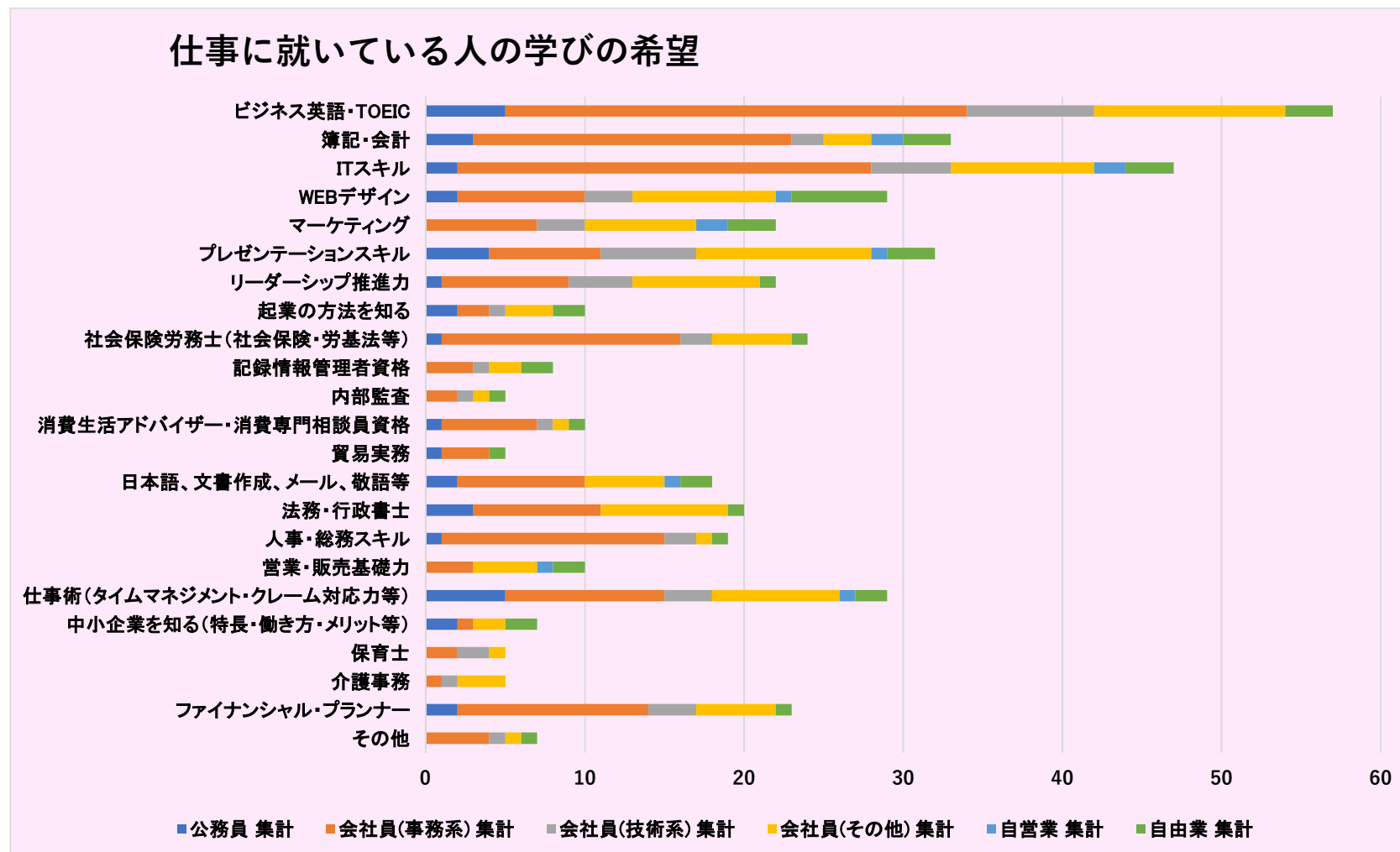
修了生の声

「再就職コース」(1~26回生)

- かけがえのない宝物、自らつかみとる場所
- 一歩踏み出すことの大切さ、人生観が変わりました
- この年齢になって、良き仲間巡りに巡り会えた事が何も代え難いものとなりました
- 充実した大人の学びの場、頑張る人には、必ず結果がついてきて、一年後は入学前と違う自分になれます
- 各自の興味や必要に応じて様々なカリキュラムが組まれている点と、座学だけではなくグループワークが多い点が良かった
- 就職活動にあたっての履歴書・職務経歴書の内容確認、アドバイス、つまづいた時のサポート、キャリアカウンセラーの先生方との面談などなど、一人で再就職を目指していたら到達できないレベルを目指せるサポート体制で心強かった
- 実務により近い科目を、実務家の先生方から学べたことは他では得難い経験

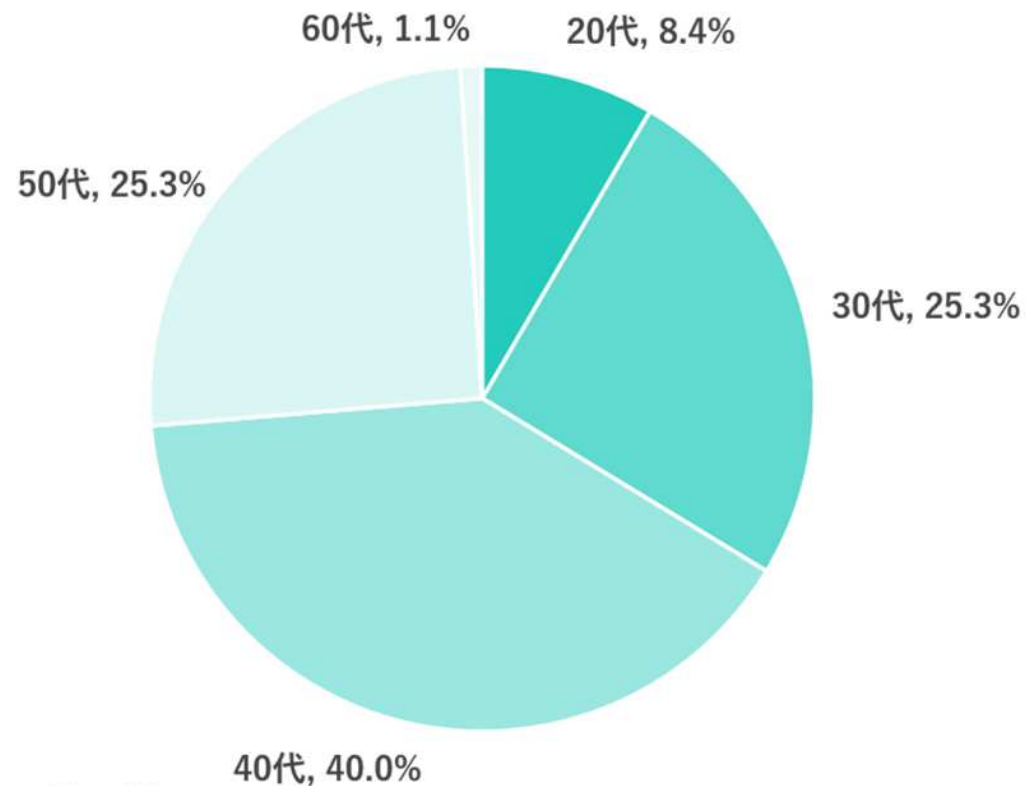
リカレント教育における社会人女性の学びのニーズ

地域	回答者数	%
北海道	57	6.1
東北地方	64	6.9
関東地方	325	34.9
中部地方	154	16.6
近畿地方	181	19.5
中国地方	35	3.8
四国地方	28	3.0
九州地方	86	9.2
全体	930	100.0



受講生に関するデータ < 受講時の年齢 >

「働く女性コース」 (1~4回生)

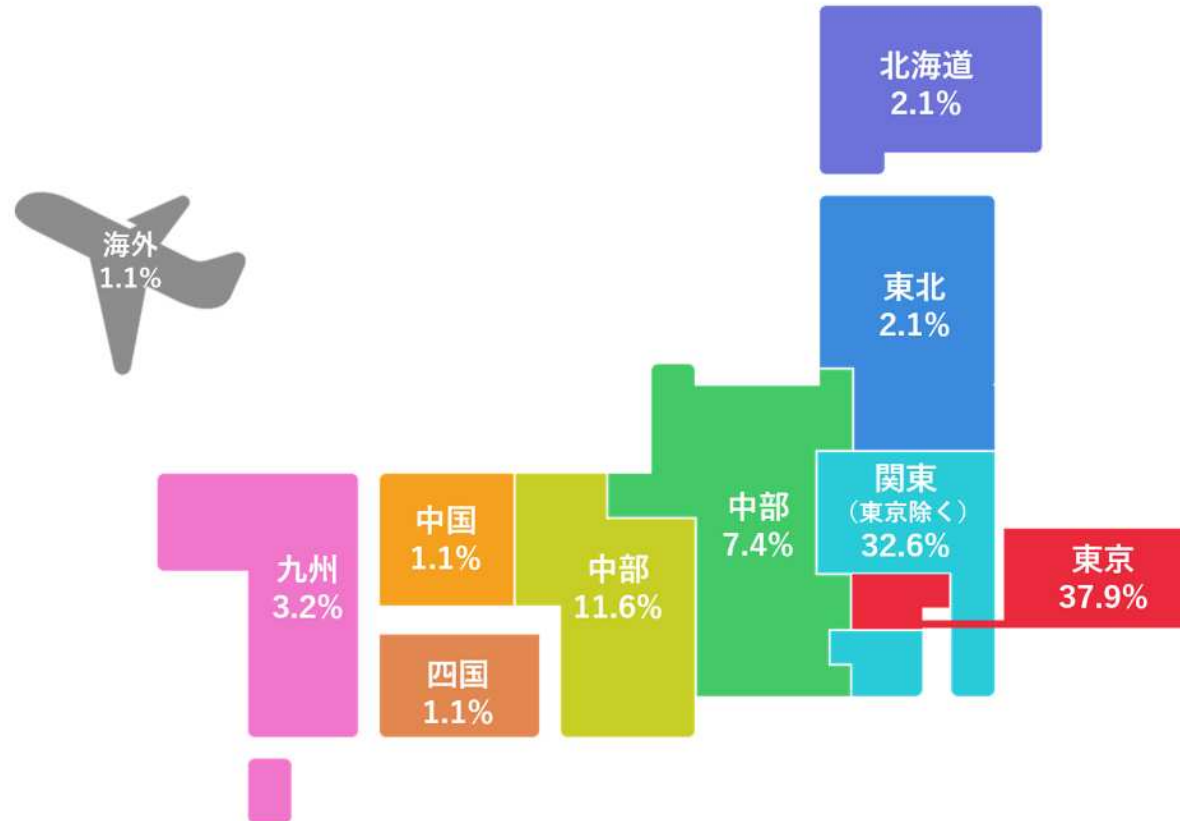


N = 95

平均年齢 43.4歳

受講生に関するデータ < 受講時の居住地域 >

「働く女性コース」 (1~4回生)



修了生の声

「働く女性コース」(1～3回生)

- 様々なキャリアや年齢の異なる受講生との交流を通し、色々な価値観や考え方に触れ、新たな発見や学びが多く、入学して良かった。
- 他業界で活躍している女性ワーカーの価値観を知ることができる。オンラインで参加できる。
- 少人数でのディスカッションなどのワークが多く、オンラインのプレゼンスキルなどを磨ける。
- 授業はとても楽しかった。会議やミーティングを事前に計画的にまとめて短時間でできるようになった。
- 会社とは何かということを見返すチャンスになりとても有意義であった。
- 定義などを奥深く学びながら、最近の社会情勢等、具体的な例を用いた説明がされるので、見方が代わってきたことを実感した。
- 講義で学んだことを実務に活かして結果をだし、査定で高評価を得た。

修了生の声

「働く女性コース」(1~3回生)

- 少人数で話し合うワークの機会をたくさん与えられたことで、多種多様な考え方に触れることができたため。知りたい分野を体系的に学べた（独学だと興味のある部分に偏りがちなため）。
- 年齢で諦めてしまっていた事が、これからもチャレンジできるという自信に繋がった。
- 社会で活躍している女性は他者より優れたスキルを持っているのだろうと思っていたが、意外にも、「他人から機会を与えてもらった」と考える人が多いことに気づけたから。謙虚であること、一定程度環境がその人の人生を左右することを知った。
- 多くの同期生や先生方と交流することで人生において学び続けることの有益性と必要性を得心した。
- 会社へのアピールにもなるし、普段会うことのできないような人と出会える場。キャリアに悩んでいるなら半年ぐらい通ってみたらいかが。

次世代リーダーを目指す女性のためのDX人材育成コース

DX×女性活躍：経営戦略、マネジメント、プログラミング、業務効率化、AI、ICT、データベース、情報セキュリティ、女性のリーダーシップ

ICT関連業務のサマリーの把握
リーダーシップの発揮



私立女子大学唯一の理学部が推進支援する
DX人材育成プログラム

基礎知識系・実践演習系・事例研究系・キャリア形成系科目

実習、事例研究科目：スキル習得
各種連携：多様なDXの取り組みについての講義や業界交流

プログラムにおける企画



開講式
修了式
実施



修了証
オープンバッジ
発行



学内施設
利用可



PC
貸出



交流イベント
の開催

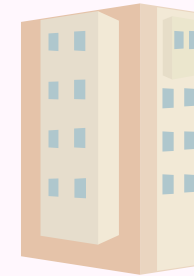


SNSによる
情報発信



3コース合同修了式（3月開催） 遠隔・対面のハイフレックス形式

日本女子大学（東京）



地域連携

行政機関

企業連携

企業・経済団体

産官学の実施委員会

- ◆潜在的なDX人材不足の解消
- ◆リスクリングによるDX推進人材の育成
- ◆ジェンダーギャップ指数の解消
- ◆デジタル分野における女性のリーダーシップ推進
- ◆地方創生への支援

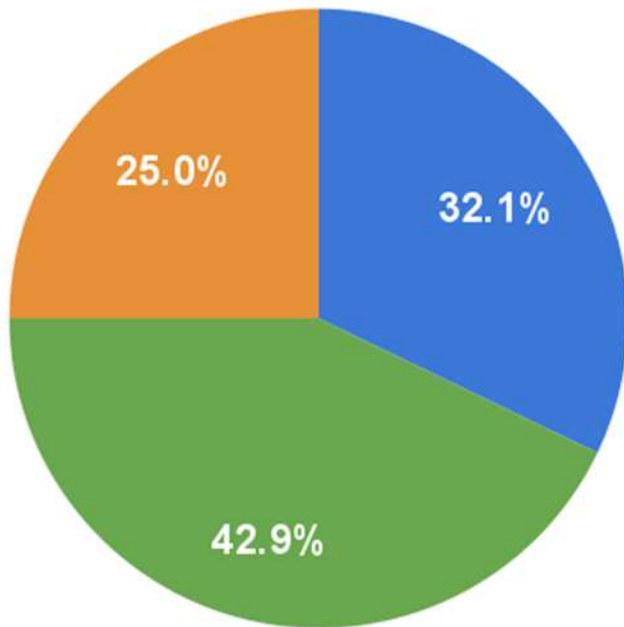
高等学校卒以上(短大・大学・大学院)、大学受験資格を有する就労中・就労経験のある社会人女性のうち、DXの推進に取り組んでいる、又は、ICT関連業務に興味のある女性対象（業界・職種は問わず）：定員25名

- ・ A人材【現在マネージャー】：DXの全体像を把握したいと考えている、マネージャー職に就いている人材
- ・ B人材【マネージャー候補】：ICTスキル・DXへの見識をもち、今後は一つ上の視座を獲得したいと考えている、マネージャー候補の人材
- ・ C人材【キャリア意識の高い若手人材】：自動化や効率化に関心のある、生産性が高く、会社から将来を期待されている若手人材

受講生に関するデータ

「DX人材育成コース」(1回生)

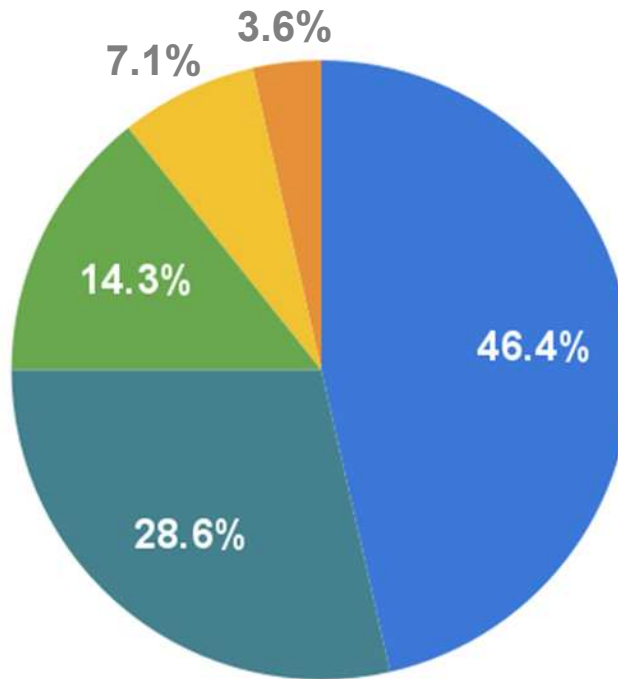
< 受講時の年齢 >



● 30代 ● 40代 ● 50代

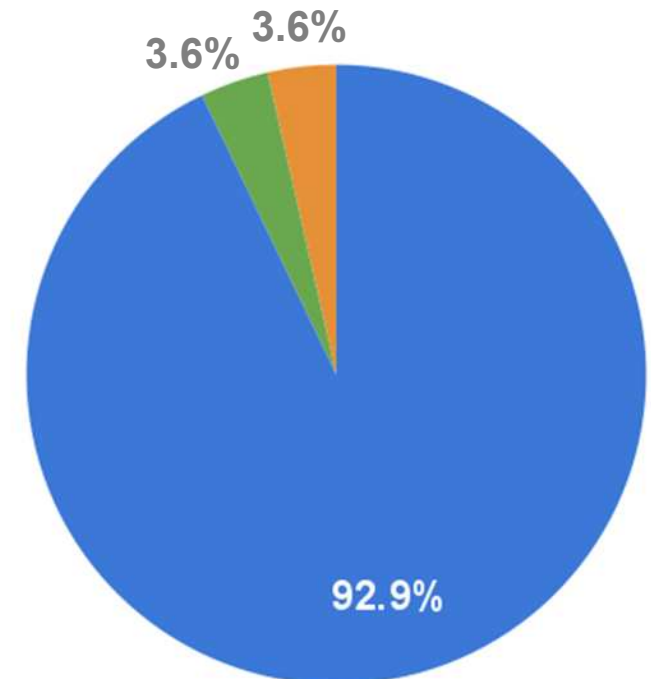
平均年齢 42.5歳

< 居住地域 >



● 東京 ● 関東(東京除く) ● 近畿
● 中部 ● 中国・四国

< 雇用形態 >



● 正規 ● 個人事業主 ● 無職

修了生の声

「DX人材育成コース」 (1回生)

- 受講前より知識が広がったおかげで、広い視点や理解が深まり、提案のジャッジや円滑なコミュニケーションがしやすくなったと感じている。
- DX推進の基本的な考え方について知識を固めることができ、また向学の志強い同年代の女性と知り合えたことは今後一生の財産になると感じています。
- 教養的な科目では新規の知識を吸収することで、クライアントへの提案内容やディスカッションに織り交ぜられる即効性があり、pythonやアンケート実技といった実践的な科目については完全に業務に生かせるレベルまではまだ到達していないが、これからどういう業務改善ができるのか、どういう業務への効果が期待できるかという絵を描けるようになった。
- DXに関する体系的な知識や情報に関する内容について学ぶことができ、自分にとってはかなりプラスになったと思う。また、女性のリーダーシップについては全く知識がなかったので、新しい事を多く学ぶことができた。

修了生の声

「DX人材育成コース」 (1回生)

- DXコースは開講期間がコンパクトで密度が濃いので、授業の課題が重なることも多く、時間の調整に苦労がありました。受講して本当に良かったと思います。大変だけど、得るものばかりなので、興味があり、時間を捻出できるのであれば是非受講して自分の世界を広げて頂けたらと思います。私自身も、これからもこういった講義があるならば積極的に受講していきたいと思っています。
- DX推進に何ができるか、今後の自分のキャリアについて、考える機会と時間が欲しい方は本コースを受講を検討してみてもいいでしょうか。様々な実務家の方々の講義を、魅力的な同期生とともに受講することで自らと向き合い、大きく成長できる機会となることを祈っております。
- とにかく、初めてみましょう。新しい学びは楽しいです。
- 受講者は、それぞれの職場で悩みを抱えていて、何かを変えたいと思案されている方ばかりです。私はこうしたみなさんとの学びとディスカッションに励まされ、仕事への向き合い方が変化してきました。少しでも学びたいという気持ちがあれば、ぜひトライしてほしいと思います。